ボランティア通信

No. 126

ボランティア・センターおくたま

社会福祉法人
奥多摩町社会福祉協議会
奥多摩町氷川199
（福祉会館１階）
電　話：(0428)83-3883
ＦＡＸ：(0428)83-2567
E-mail：borasen@okusyakyo.or.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：http://okusyakyo.or.jp/

開所時間
月曜日～金曜日
午前8時30分～
午後5時30分

ドクター片倉のここだけの話

「穏やかさ」というたからもの語

ボランティア・センターおくたま
運営委員会　委員長
双葉会診療所　院長　片倉和彦

15年ほど前まで片倉は秋口が苦手でした。８月末に聴覚障害者医療の大きな行事があって、特にそれがうまくいった後にはうつになっていたのです。気候の影響もありました。近頃は年をとって忘れっぽくなったので落ち込むことは少なくなりました。それでも今年も８月末には心を休めるようにこんなラジオやテレビで過ごしました。

○８月29日ＮＨＫみんなで引きこもりラジオ（月末の金曜日）
○８月30日ＮＨＫとりあえず明日を生きるラジオ（月末の土曜日）
○８月31日ＮＨＫハートネットテレビ８月31日の夜に

これらの番組は当事者の静かなメッセージを穏やかに受け止めてくれてとても居心地がよかったのです。

また、８月31日には新宿での「こわれ者の祭典」に４回目の参加をしてきました。ひきこもっている人、依存症の人、うつの人、発達障害の人が自分の体験を静かに語りっぱなす企画です。中心となっている月乃光司さんは、自身が醜形恐怖症でアルコール依存症で自殺企図の経験がある方で、でも大きな声で話しながらも穏やかさが伝わってくるのでした。参加者それぞれがゆったりと穏やかに「生きのびる」つながりを語っていました。

「感動」の番組は疲れます。穏やかなつながりこそが大切です。

ボランティアリレートーク

地域ささえあいボランティア

大澤　新次

毎週金曜日、福祉会館の２階で筋トレ練習を「フレッシュ海沢」（高齢者の会）で行っています。帰りに局長に声を掛けられ、「地域ささえあいボランティア」に加入していただけますかとのことでした。当時は観光案内所も辞めて時間もありましたので、誰かの役に立つのならと思い加入しました。局長とは約30年のスポーツ協会ソフトボールの審判の仲間でしたのでなおさらでした。昭和52年ごろは埼玉銀行奥多摩支店長の車を運転するには普通２種が必要でした。私も車の運転が好きでしたので地域ささえあいボランティアに加入しましたが、１年ぐらい音沙汰がなく、初めて依頼が来たのは２０２４年２月５日、幸房の家にいる方からでした。役場に寄り、セブンイレブンで買い物をしてから幸房の家に帰るという依頼でした。その後は、21件の依頼がありいろいろな経験をさせていただきました。中には82歳で運転免許証の更新をしたいので教習所まで行ってほしいという依頼もありました。

（次ページ続く）

その方はいつも酸素ボンベを携帯されているので、こんな状態で運転できるのかな？と内心思いましたが、教習を見ていると乗り降りに時間がかかるが、運転は上手でした。その後、青梅警察署で無事に更新できました。ときには２月の雪が積もった、山の中のぽつんと一軒家、「大澤さんの車は四輪駆動でスタットレスだから大丈夫そうなので、もし危険と感じたら依頼を断ってください」とのことでした。試しに前日にそのお宅まで確認しに行きました。ご主人らしい方がＵターンの場所を雪かきされていました。確認した結果、登りは良かったが帰りはやはり滑りました。でも、当日は病院まで往復する事が出来ました。笑顔で「助かりました。ありがとうございました。」と言われるとまたやろうという気持ちになります。

次は「おくたま傾聴ボランティアふくろう」で活躍されている大澤五百子さんにバトンを渡したいと思います。

▲大澤新次さん

夏体験ボランティア　お疲れさまでした

▲かもんみ～る（掃除のお手伝い）

▲寿楽荘（一緒にレクリエーション活動）

▲高齢者在宅サービスセンター（配膳のお手伝い）

毎年恒例の夏体験ボランティアを、今年も７月下旬から８月下旬にかけて行い、小学５年生から中学生の方まで２４名が参加しました。

今年の夏は特に暑かったのですが、暑さに負けず、保育園や高齢者施設、障がい者施設など、様々な場所でそれぞれが年齢にあった積極的な活動をされていました。

ボランティア活動をしたことにより、様々な人との出会いやふれあい、交流等の体験を通じて、これまでにはない気づきや学びがあったと思います。

みなさんには、これから様々なことを経験できる機会がたくさんあると思います。この体験を通じて、よりボランティア活動に関心を持っていただけたらと思います。

夏体験ボランティアを実施するにあたり、ボランティアを受け入れていただき、ご指導、ご協力賜りました各施設に感謝を申し上げます。

参加されたみなさん、また来年お待ちしています！

参　加　者　数　（人）			
	男	女	合計
小学生	４	１３	１７
中学生	２	４	６
社会人	０	１	１
合　計	６	１８	２４

ご協力いただいた施設

○古里保育園　○氷川保育園　○寿楽荘
○琴清苑　○グリーンウッド奥多摩
○シルバーコート丹三郎　○東京多摩学園
○かもんみ～る　○高齢者在宅サービスセンター